

## 第2回 鶴岡市文化会館管理運営実施計画アドバイザー会議

日時：平成27年3月19日(木)

午後6時30分～

場所：鶴岡アートフォーラム 大会議室

### 次 第

#### 1 開 会

#### 2 報 告 事 項

(1) 管理運営ワークショップの結果について

#### 3 協 議

(1) 「事業計画」について

(2) 「市民の参加や協働」について

#### 4 そ の 他

(1) 今後のスケジュールについて

(2) 改築工事の進捗状況について

#### 5 閉 会

## 第2回鶴岡市文化会館管理運営実施計画アドバイザー会議 出席者名簿

H27. 3. 19(木)

### ◎ 総合アドバイザー

(敬称略)

氏 名	所属等	区分
草 加 叔 也	公益社団法人全国公立文化施設協会アドバイザー 有限会社空間創造研究所 代表 (元文化会館管理運営計画検討委員会アドバイザー)	

### ◎ 地元アドバイザー

(敬称略)

氏 名	所属等	区分
穂 積 恒 雄	東田川文化記念館館長 (元文化会館管理運営計画検討委員会委員長代理)	有識者
梅 津 芳 春	利用者団体(邦楽) (元文化会館管理運営計画検討委員会検討委員)	関係機関・団体等
柿 崎 泰 裕	利用者団体(洋楽) (元文化会館管理運営計画検討委員会検討委員) (元文化会館整備検討委員会委員)	〃
伊 藤 裕美子	利用者団体(演劇) 市民参加型ミュージカル制作担当	〃
大久保 紀 子	鶴岡男女共同参画グループさんかく事務局 (元文化会館改築設計者選定委員会委員) (元文化会館整備検討委員会委員)	〃

### ◎ 教育委員会

氏 名	職名・所属等	備考
難 波 信 昭	教育長	
長谷川 貞 義	教育部長	
榑 原 賢 二	社会教育課長	
佐 藤 正 哉	〃 文化主幹	
長谷川 吉 祥	〃 芸術文化主査	
熊 坂 めぐみ	〃 〃	
原 田 孝 昭	〃 芸術文化係専門員	
眞 田 千 裕	〃 〃 主事	
三 浦 ユズル 讓	〃 〃 芸術文化支援員	

## 今年度のワークショップでいただいた意見一覧(分類別)

平成26年度 第1回新文化会館管理運営ワークショップ「新文化会館を活かした活動、事業計画」より

## ①施設提供事業&lt;活動の拠点&gt;

## (1)文化活動の支援

分類	意見	取組時期	
日常的な活動場所、 発表場所の提供	利用しやすい利用料金体制	①	
	エントランス空間に常に人が来るような仕掛け。業態や一般常識に囚われない場づくり		
	施設の無料開放日		③
	清潔感のある施設		④
施設の利活用に関する 助言やサポート	庄内で活動する団体に向けて見学会を企画	①	
	いこいの場として使えるアピールみせる会		
	「新文化会館で実現したい私の夢」プレゼン大会		
	会館を自分たちも係っている。市民の意識醸成		
	新文化会館を知ろうイベントを何回もやるシリーズ		
	開館記念事業をどうするかについてアイデアを公開プレゼンテーションで決める		
	利用状況の発表	④	
文化活動の実施や継続 についての相談、支援 体制の充実	友の会を設ける。年間パス、年次パスを設け定期的に知らせる	①	
	市内の文化活動をつなぐネットワークの強化。情報共有		
	学校行事を全館で行えるようコーディネート体制		
	小・中での文化活動の発表会(カリキュラムに入れる)		
	コーディネーターをおく(学校外)→学校行事を会館で		
	企画運営委員会を作る		
	市民応援団の立上げ		
	誘導等のボランティアを行うとポイントが貯まりカフェを安く利用できる		
	ボランティアスタッフ。年間に何かしら特典がある		
	文化会館ファンクラブを作る		
	市民サポーター(ボランティア)募集		
	応援団員(会員証)		
	会館応援団員(ボランティア)		
	文化会館サポータークラブ募集→企画のワークショップ		
運営を自主的に手伝う、ボランティア運営委員を公募し決定			
中心地から遠い地区を団体バスで案内し文化会館をみる	②		
施設利用の促進	年間スケジュールを立てる(野球場のように)	①	
	広報活動		
	web発信とweb利用のストレスフリー		
	告知のやり方を変える	③	
	建物を楽しくかざろう(ガラス面)		
	生音が響きホールにふさわしい活動。地域の誇りとなるもの		
	ネットに様々な行事をのせる	④	
	中期の公共ホール経営計画の策定事業		
	収益事業を戦略的に増やす		
	利用者の社会的選択肢を増やす。託児、福祉面で		
活動の動きが市民へ見えるような運営と事業			
アドバルーンをあげて宣伝する			
音響設備(装置)を有効活用。リスニングホール			

## (2)フランチャイズ団体の認定

分類	意見	取組時期
フランチャイズ団体の 認定	ジュニアのオーケストラと合唱団を会館につくる(今ある団体を利用しながら)	②
	公認地元アイドルグループ	④
	公認オーケストラ	

※右枠の取組時期は、ワークショップにて「プレイベント…①」「開館記念事業…②」「初期…③」「定着期…④」の4つの時系列としていただいた意見の区分を掲載。

## ②育成事業<育成の拠点>

### (1)次世代の育成

分類	意見	取組時期
次世代の育成	乳幼児向けコンサート	③
	高校生とプロの合同演奏会をやる	

### (2)芸術文化団体等の育成

分類	意見	取組時期
芸術文化団体等の育成	合唱講習会。有名指導者を招き、最後(夜)にミニコンサート	③
	演劇講習会。複数回開催後発表公演	
	和楽器クラブ。週1回和楽器を練習。何か月かかけて公演	
	各種音楽団体の育成 プロによる講習会(歌、器楽、ダンス等)	

### (3)地元運営スタッフの育成

分類	意見	取組時期
市民の育成	地域主催の利用講習会(機材や会場説明会)	①
	プロデュース養成セミナーの開催	
	全国公立文化施設協会の公開ワークショップをイベントで	
	人材育成ワークショップ(有償、無償ボランティア)	
	音響、照明操作体験	
	元文化会館スタッフによる勉強会の実施	
	施設の「人」	
	何かやりたい市民が集まって連続講座・ワークショップ。公演実現へ	
職員、スタッフの育成	舞台技術者の早期雇用と育成	①
	専門性の高い人材の育成(指定管理をふまえ)	
職員、スタッフの育成	スタッフ育成(照明・音響)	③
	指定管理者研修、指導	

※右枠の取組時期は、ワークショップにて「イベント…①」「開館記念事業…②」「初期…③」「定着期…④」の4つの時系列としていただいた意見の区分を掲載。

### ③参加・体験事業<創造の拠点>

#### (1)市民参加型の創作

分類	意見	取組時期
市民参加型ミュージカル、演劇、オペラの創作	市民総合舞台練習会1～2年	①
	市民参加ミュージカルの公募、育成。コミセンで(朝日、藤島、羽黒、温海で)小公演	
	市民ミュージカル事業を育成、継続(夢です)	
	市民総合舞台。台本作成、企画書	②
	市民参加型ミュージカル制作、上演(いろんな畑の人が出られるのでは)	
	鶴岡オリジナル演劇の創造	
	藤沢作品の舞台化、ミュージカル化上演	
	市民総合舞台公演、ミュージカル等(芸文協参加団体等)	
	地元テーマミュージカルを地元民ですること地元のブランドをPRする	
	地域参加型コーラス・ミュージカル	
	市民が創る地元ミュージカル制作継続事業にする	③
	市民ミュージカル、市民オペラ	
	市民参加型のオペラをやる	
	市民参加型ミュージカルハッピーバースデー	
市民ミュージカル、市民演劇。市民サイドで行う。		

#### (2)芸術文化の体験

分類	意見	取組時期
幼児・児童・生徒向け参加・体験	小学校合同音楽発表会。旧市内以外も加わって	②
	中学合同音楽発表会	
	高校生の活動の場、ここで生きていきたいと思えるようになるようなこと	
	子ども(夏休み)小学校(社会見学の一環)向け「文化会館の裏側探検」照明、音響など	
	文化会館を使つてのちびっこ(小学生以下)宝探し大会。文化会館を知ることにもなる	③
	ワークショップの推進。歌、踊り、演劇、伝統芸能(コミセン単位から)見るから実際にやってみる	
	幼稚園、保育園、児童等の発表会(未来の主役)	
	子供等が発表することで父兄が必ず来る(毎年事業)	
	地区、合同、保育園、幼稚園の発表会	
	赤ちゃん連れでも楽しめるイベント。音楽、ダンス、演劇など	
	子どもの詩と歌の発表会	
	小さな子供達が参加している音楽(ピアノetc)や大会の開催	
	中高生でも気軽に参加できるバンド大会	
	小中学校向けの文化会館の見学。中高年向けも	
体験コーナー的なスペース・小中学生の興味		
学生演劇の全国大会	④	
1/2成人式		
幅広い市民の参加・体験	小学校、中学校、高校生、大学のイベントの定着と発展、幼児も含む	①
	地区対抗(コミセン単位)合唱大会	
	吹奏楽マーチングパレード。チアによる盛り上げ部活動合同の希望者を募る	②
	サークル合同発表会	
	新文化会館の「オリジナルソング」作成、子供たちに歌ってもらう	③
	地元劇団の定期公演	
	チャレンジ部門的なものの企画開発。従来の学識、通例を破る施設利用企画の推奨採択	
	隠れた団体を紹介するコンサート	
	ロック、ポップスオーデション。公開で行う。複数回実施してから入賞者によるコンサート	
	老人クラブ等の発表会。学区対抗式で表彰(最後に)	
	ライブペイント(野外)	
	人を呼び込める会館にするためのアイデアを市民から募集-公募。市民に参加してもらい評価する	
	若年層をとりこめるような音楽公演も	
	地元団体や有志による芸術祭	
おやじバンドの全国大会	④	
地元バンドのロックフェス(勝ち抜き)		
市民のど自慢大会一位決定戦		
市民文化祭。年次テーマを決め開催		
年4回(春夏秋冬)市民主催のコンサート		

※右枠の取組時期は、ワークショップにて「プレイベント…①」「開館記念事業…②」「初期…③」「定着期…④」の4つの時系列としていただいた意見の区分を掲載。

#### ④鑑賞事業<鑑賞の拠点>

##### (1)優れた舞台芸術の鑑賞

分類	意見	取組時期
招聘公演	有名アーティストを呼ぶ	③
	落語、笑点	
	日本のオペラ「夕鶴」	④
10周年に海外アーティストを呼ぶ		
鑑賞事業のアイデア	広範囲なジャンルの公演鑑賞(プロ)	④
	高齢化社会をふまえ、これからは増々お年寄りが増える一方ですので、お年寄りに喜ばれるものを選ぶ	
	興業を上手に組み込む	
	色々なジャンルの催し	
	自主事業の定期化開催(各年代も考慮)	
	ダンスや芝居のフロアコンサートを月2回～週1回開催	
	酒飲みながら鑑賞できるコンサート	
早朝orミッドナイト公演		

##### (2)鶴岡ゆかりの出演者による鑑賞

分類	意見	取組時期
地元ゆかりの出演者	地元出身のアーティストの公演	②
	鶴岡ゆかりの演劇人や音楽家の凱旋公演	
	鶴岡市出身者による講演会	④

#### ⑤地域発信事業<発信の拠点>

##### (1)鶴岡の芸術文化の蓄積

分類	意見	取組時期
鶴岡の伝承や文化の発信	市民参加型ミュージカル「蜂子おうじ物語」	②
	市民ミュージカルを完成させ発表「蜂子の皇子」地元発信ミュージカル	
	新鶴岡市民歌発表会	
	鶴岡の古い伝説を掘りおこして芸術団体全部で公演する	④
佐藤賢一氏「新徴組」の舞台化		

##### (2)伝統文化の普及・継承

分類	意見	取組時期
伝統芸能の普及・継承	地元の郷土芸能の発表	②
	地域の伝統芸能フェスティバル、神楽	
	郷土芸能講習会(致道博物館で行っていた小鼓講習会の拡大バージョンのようなもの)と発表会	③

※右枠の取組時期は、ワークショップにて「プレイベント…①」「開館記念事業…②」「初期…③」「定着期…④」の4つの時系列としていただいた意見の区分を掲載。

## ⑥交流・にぎわい創出事業〈交流の拠点〉

### (1)連携・交流促進

分類	意見	取組時期
他ジャンルの芸術文化との合同発表、コラボ	井上ひさし「ボローニャ紀行」の読書会	③
	邦楽とオーケストラのコラボによるミュージカル、オペラ ジャンルを問わないフェスティバルの開催 多分野にわたる音楽祭。3日間くらい連続で	④
他事業との交流、連携	公共ホールをテーマとする国際フォーラム妹島設計をコーディネーターとした建築学会	②
	加茂水族館との連携	③
	フリーマーケット	
	スポーツイベントとコラボ(楽天イーグルス、モンテディオ山形)とかチア研修 アートフォーラムも一緒に使う	④
他地域との交流	姉妹都市「ニュージャージー州ニューブランズウィック」交流会。国際交流基金活用	②
	友好都市との文化交流、出前公演 鶴岡の参考になる活動をしている地区の公演を呼ぶ	
	江戸川区との交流事業	③
	観光、設計を見る+ユネスコ	
	地域の伝統芸能	
	地元地域との交流会を持つ	④
	県内各地からの招聘文化祭	
各地からの招聘公演		
食文化との交流	カフェにおけるオリジナルメニュー「松ヶ岡の紅茶」とか『サムライティー』	②
	食とのコラボ	③
	食文化を取り入れたシナリオ	
	食のフェスティバルと文化会館でのサークル発表 公演が無くても立ち寄れる施設(お茶など飲める)	
	文化活動以外の利用、ラーメン大集合みたいな	
	屋台村	
	屋台でラーメンを売る(興味のない人にも)	④
	食のフェスタ	
鑑賞券とレストランのセットチケット販売		
人を集めるためには食とのコラボもありなのでは		
まちなかのにぎわい	鶴岡芸術通りを作る	①
	周辺エリアの具体的な調査と連動事業の創出 戦略的都市政策の中でエリアビジョンをつくる	
	近隣エリアのリノベーション。リノベーション工房街等の開発	④
	賑わい街づくり(公園、アートフォーラム、街)	
	まちなかジャズフェス	
	文化会館と他施設とのコラボ。周辺地域とスタンブラリー 少子高齢化問題→賑わいづくり→イキイキと暮らせる	

※右枠の取組時期は、ワークショップにて「プレイベント…①」「開館記念事業…②」「初期…③」「定着期…④」の4つの時系列としていただいた意見の区分を掲載。

## ⑦イベント

分類	意見	取組時期
建物に関する事	施工中の見学会	①
	イベント「妹島建築」の見学会。建築関係だけでなく、一般市民の為のもの	
	建築フォーラム	
	妹島さんの設計コンセプト発表会	
	建設中の文化会館の見学会	
	ネーミング公募、キャラクターデザイン、ミュージアムグッズづくり	
	建設途中の経過報告。	
	シンボリックな物。「緞帳」「館銘板」他を市民参加で作成	
	愛称募集	
食文化に関する事	工事の進捗状況の情報発信と文化会館の情報を一体化させる	①
	フォーラムでプレ公演。食のイベントもいっしょに	
	音楽(邦楽、クラシック、ポピュラーetc)と食を合わせた野外イベント(お祭りの)。新文化会館のPRをかねて	
文化会館を学ぶに関する事	文化会館の役割、使命を考えるフォーラム	①
	酒田など先輩文化会館の技や蓄積を学ぶ	
	管理運営の体制作りと役割分担	
	企画や利用に関する決定権の明確化	
休館中のブランク解消に関する事	野外コンサート、鶴岡公園を利用(アートフォーラムの庭も)。でき上がりつつある文化会館を眺めつつブランクを埋めるためにも	①
	まちなかコンサート。あらゆる場所で	
	地域の伝統芸能を一堂に公演する(発掘)	
地域の伝統芸能に関する事	地域で眠っている芸能のほりおこし。発表	①
	開催初期に鶴岡、藤島、羽黒、櫛引、朝日、温海が会館に集う(6魂祭)	
	黒川能特別公演	

※右枠の取組時期は、ワークショップにて「イベント…①」「開館記念事業…②」「初期…③」「定着期…④」の4つの時系列としていただいた意見の区分を掲載。



## ⑧開館記念事業

分類	意見	取組時期
招聘公演	市民と共に成長していけるアーティストとコラボ企画。ずっと来てくれる応援団のような方	②
	郷土出身の方の発表会(二期会etc)	
	ゲームミュージックをN響、東京フィル等もいいが地元	
	オーケストラ公演、ベルリンフィル	
	日本人のオペラ	
	オペラ歌劇団、ウィーンオペレッタ	
	ピアニスト公演。辻井伸行氏、中村紘子氏、その他。オーケストラとピアニストの共演(チャイコフスキー、ラフマニノフなどなど)	
	芸術座で興行しているような商業演劇公演	
	ミュージカル公演、劇団四季の「ライオンキング」ほか	
	子ども達向けのミュージカル「アニー」等	
	演劇公演(プロでも地元団体でも)	
	劇団四季のミュージカル	
	蜷川幸雄の演劇	
	蜷川演劇公演	
	年1回以上(継続)中央で活躍している音楽、演劇、古典の公演	
	ミスターチルドレンコンサート	
	AKB鶴岡公演	
	スーパー歌舞伎「ワンピース」をよんで若い世代を呼び込む	
	宝塚公演は集客ができる	
	宝塚を呼んで「エリザベート」で赤字をうめたり黒字にする。支援事業をする	
年末に第九の市民大合唱		
吉本新喜劇を呼ぶ、お笑い(笑点等)		
歌舞伎を開催。地元のもいいかと別に開催		
松竹大歌舞伎		
山響演奏会		
シルヴィギエムに全面委託		
清水翔太ライブ公演		
有名お笑い芸人を呼ぶ		
招聘公演の工夫に関する事	集客のできる個人、演奏者を大胆にアタックする	②
	市の援助で記念イベント等を安く多く参加出来るようにする	
	県外からもお客も呼べる公演の周知	
	一流のプロの方の演奏会のシリーズで開催	
市民参加による公演	ふるさと納税の景品に宝塚、スーパー歌舞伎のチケットを抽選で配る	②
	各々の部門毎に合同イベントを開催したら	
	鶴岡市芸術祭とタイアップ	
	鶴岡市内(全地域)合唱Festival(全ての合唱団をステージに)	
	日本舞踊合同発表会。各派毎でもOK	
大正琴全国大会		
伝統芸能の分野。歌舞伎公演、日本舞踊公演、琴・尺八などのコラボレーション		

※右枠の取組時期は、ワークショップにて「プレイベント…①」「開館記念事業…②」「初期…③」「定着期…④」の4つの時系列としていただいた意見の区分を掲載。

## ⑨その他

分類	意見	取組時期
管理運営	アマチュア団体にとっていかに使用料を抑えるか	①
	新潟市民芸術文化センターのような組織的に独立した運営が素晴らしいと思います。新潟に続けと思います	
	芸文協をNPO法人化して管理運営を	
	コミュニティファンドによる常設劇団あるいはホール運営会社の立上げ	
	指定管理者の行政支援のあり方の検討	
交通、駐車場	文化会館への周遊バス等のインフラ整備(地元バス会社等と提携して)	③
	公演時の公共交通の確保	
	シャトルバス	
	冬期間の駐車場確保	
	駐車場の看板をはりめぐらす、満車・空車が表示できる	
経営、雇用	CI明確化	①
	ホールの名前を広告販売	④
	行政(役所職員)でなく民間人として働けないか(臨時スタッフ等)	
施設の魅力発信	評価	④
	新しい雇用の確立、安定した収入	①
	「妹島建築」ブランドの大いなる利用、発信	
	建築めぐりツアー	
	完成写真集&DVD発売。各種グッズ作成	
	新文化会館プロモーションCMビデオ制作	
	建物ができていくまでの過程をCMにして発表、空撮	
工事中(建設現場)の「写真集」「DVD」発刊&発売。『世界の妹島と鶴岡の職人たち』		
コミュニティFM設立。文化会館から全市に発信		
施設のにぎわいづくり	結婚式での利用	②
	常設のカフェ	③
	エントランスホール体験型コース(ダンス、ものづくり、音楽なんでも)	④
	お茶のみサロン	④
文化講演、講習	定期的な文化講習会の開催	④
	定期講演会	
開館初年度の使用料免除	オープニング記念として使用料を割引	②
	開館1年間他団体へ知って頂く為に使用料を割引	

※右枠の取組時期は、ワークショップにて「プレイベント…①」「開館記念事業…②」「初期…③」「定着期…④」の4つの時系列としていただいた意見の区分を掲載。

## 1. 友の会(鶴岡らしい友の会制度とは)

### 【会費】

分類	意見
会費	会費2千円。目標会員数の確保
	友の会会員会費2～3,000円。チケット料金の割引
	会費の納め方。会費(2～3,000円)、事業状況(年間)
	若い人に会費割引(ジュニア会員、U-30会員)
	会費1,000円～2,000円。文化・芸術の情報(全国・地元)、プレイガイドの販売
	市民の経営参加という視点でのコミュニティファンドの造成とそのファンドの使い道としての収益事業(カルチャースクール、劇団、ラジオ局)
	有料会員…チケット先行予約、情報誌(メルマガ、郵送)。無料会員…メルマガ配信のみ

### 【会員特典】

分類	意見
チケット割引、先行予約 (会員特典)	全ての事業で割引があると高くてもOK
	チケット割引(飲食とも)
	チケットの先行販売
	チケット先行予約
情報提供 (会員特典)	会報、公演情報、メール
	定期季刊誌発送
	メールでの発信(定期)は必ず
	友の会会員情報の提供(会報、公演情報、メール)
	友の会会報(年4～6回発行。情報催し案内。要望等)
	ファンクラブを作る、会報発行
カフェの割引 (会員特典)	情報発信
	事業状況
	友の会オリジナルバッジ(着用で飲食店の割引等)
	カフェの割引
地域との連携 (会員特典)	チケットの半券を見せるとカフェ等で割引がある
	チケットに半券クーポンを付ける
	加盟店で割引
	致道博物館、風間家などの優待をセットにする
	友の会有料会員、市内のお店の優待券
	会員特典、加盟店で割引
その他会員特典	有料会員、市内のお店の優待券(提携・広げる)
	文化会館と商店街とを結ぶ友の会制度(サポーター)
	パスデーカードの発送(会員の方)
	会館使用料が割引となる、フランチャイズ団体の友の会化
	バックステージパスの発行
	リハーサル状況をみることができる
	ネットで申し込み
	館の空き情報を配信
	ふるさと納税の特典に新文化会館の会員を入れて魅力ある公演チケット
	(宝塚、クラシック、歌舞伎)をさしあげる又は半額に
	友の会会費のリターンとしての配当、プレミアム(クラウドファンディングのような支援)
	練習場をチケット制にして前売りする
	貸館料金割引(会員割引、直前割引)
	寄付制度を使って減税になる
友の会割引制度の活用(会費(年度)を納入し回数によって特典(開館当初でも良い))	
使用料の割引	
友の会のオフ会として会館(カフェ)にて交流会の開催	

【友の会の運営】

分類	意見
会員の拡大	企業のスポンサーを募る。ジャンルを超える。公設→民営へ
	特別会員(スポンサー)1万円、10万円
	営業する人がいる
	お友達紹介キャンペーン
	潜在的鑑賞者の勧誘
	ジュニア、シルバー、学生、ファミリー、法人
	小、中、高校生。部活動単位でのかかわり
	連絡協議会。幼稚園、保育園、小学校、中学校、高校、大学(各組織が連携)
	学校との協力、単位認定など
	フランチャイズ団体の友の会化
	全世帯から加入してもらう
	学生は安価(無料)で入れる
	個人だけでなくサークルでも登録できる
	文化会館コミュニティの形成
	カルチャー友の会
	自主事業の支援としての友の会化
	ジャンル別での友の会は成立するか
	会員は全国に
設立について	ファン
	定期的にアンケートをとって希望者多数の方を呼べるようにはたらきかける
	友の会設立委員会
	友の会事務局を市民サポーターで。心をこめた対応
友の会事務局。運営方法、金銭的裏付け	
友の会事務局は市民主体で	

## 2. 市民サポーター(文化会館運営協力に一步踏み出してもらうには)

### 【活動内容】

分類	意見
施設管理に関する事	利用団体の朝清掃のボランティア
	館内の装飾・花壇の手入れ
	施設周辺清掃などボランティアで
	除雪など市民がスムーズに入りやすく
	鶴岡シルクを市民みんなでそだててステージのカーテンにする
	シルバーボランティアによる花植え
運営に関する事	除雪ボランティアで雪灯ろうなど作り明るく照らす
	もぎり、客席案内、かっこいいスタッフジャンパー
	各種公演の受付でもぎりのアルバイトを使えないか
	会場案内担当、もぎり担当(会員として登録)
	駐車場の案内
	市民の経営参加という視点でのコミュニティファンドの造成とそのファンドの使い道としての収益事業(カルチャースクール、劇団、ラジオ局)
	会場係、ケータリング、もぎり
	市民によるカルチャーのインストラクター参加(サポーターとして)
	アーティスト団体と市民をつなぐ役割が文化会館としての事業企画
	会館案内、会場見学
	館内案内ボランティアの募集
	パスデーカードを作る
	ケータリングでのサポート。地元食材を使って
	参加した人は後片付けに協力を心がけること
	観光ボランティアガイドが視察者に対応するか別に担当者
	事務的なお手伝い
	江戸川区、鹿児島との交流
	ミュージアムショップでの商品企画「妹島グッズ」
	建築ガイド、できれば訪問者に記念品を売り、運営費にまわしたい
	建築案内ボランティアガイド
	ギフト販売(ショップ、通信)
	郷土食レストラン
	食文化。カフェに奥田シェフより考えでスイーツに郷土食豊かなものを発明する
サポーターとして食材を提供、カフェのメニューに	
コンサートのときにロビーで物販	
時間orお金を提供する)	
工事中の写真パネル展、DVDの上映→ボランティアガイド	
高齢者(退職者)昔のキネツカを積極的に活用	
高齢者に積極的に参加してもらう(ボランティア)	
バリアフリーに関する事	有償ボランティア(通訳、案内係)
	送迎(身体不自由)
	通訳
	言語フリー
	案内・補助機能の充実
	コンベンション利用のための同時通訳者養成
	車椅子等の補助
	公演時臨時託児所(有資格者)(補助員)(市民サービス)
聴覚などの障害者のもぎりなどへの参加とサポート	
情報発信に関する事	市民サポーター送迎(身体不自由)
	ハートフル・ホール。バリアフリーの充実
	情報誌作成
	情報誌の発行
	高校生に新聞を作ってもらう
	高校生の特技を提供してもらえないか。高専、工業高校生PCの特技でロビーの映像作成、機関紙作成
	情報収集、整理ボランティア(新聞切抜き、他館の情報等)
	情報誌、編集、発行、ホームページの作成、日記、活動報告など
	情報発信部を作る
	館か、ホームページか、ペーパーで、実施した事業(貸館も)を写真付きで紹介する(アーカイブ)
	練習場マップを作る(空き家を練習場に)
	情報誌(編集・発行)。ホームページの作成(日記・活動報告など)
	なじみのないジャンルについての情報共有
ネットやかかわら版で市民が公演情報を発信	
情報の発信と収集の参加おてつだい	
各ジャンル別に年間予定表を作り市民へ伝える(広報その他)	
ホームページの作成、山新・日報掲載、告知看板	

【サポーターを増やすために】

分類	意見
サポーター特典	ボランティアスタッフさんには年1本～2本鑑賞できるチケット
	駐車場、もぎり、ケータリングなどのボランティアを育成し文化会館コイン(→チケットに替えられるもの)をお礼に払う
	ボランティアポイントがついてコンサートがきける
	年間3本事業を鑑賞すると特典がある
	還元は全て文化会館限定通貨で
	運営のお手伝いすると地域通貨や文化会館の使用料の割引券プレゼント
	ポイント制にして(協力実績による)特典を与える
地域との連携	スタンプ制で恩恵あり
	法人(組織)、個人との契約
	地元企業が本業を活かして貢献
登録制度	FM局の常設、地域事業者によるサポート(スポンサー)
	会員券の発行。全体またはジャンル毎
	登録業者制度
	会員制(登録)
	得意分野別に分ける
	市民の能力、分野等を登録しておく組織づくり(情報流出にならないように注意する)
学校との連携	個人で得意分野を申請して登録(データベース化)
	組織化(役割毎)
	中、高、大学生など若者の参加
	学校の部活のサポーター(父母会など)との連携・協力
募集方法	高校生のサポーター活用
	鶴岡市の広報に毎月案内
	市民ボランティアを市広報で募集する(会場案内、会場見学、事務的なお手伝い)
	市民が気軽に集えるフリースペース
	エントランスに机と椅子
	ふるさと納税のような市外在住の“市民”サポーター
	ボランティアのシーズとニーズを公開(集約、事務局)
当初は芸術分野別にサポートできる団体に対して要請する(照明、チケット)	
サポーター養成	カフェ、勉強コーナーをつくり中高生が気軽に入れるような場所にする(図書館分室として雑誌を置く)
	各種スタッフ養成講座

### 3. 市民参加事業(主催事業にたくさんの市民に参加してもらうには)

#### ①市民活動

市民が主体となって行う自主的な活動を継続的に新たな文化会館で行うことで、市民が集い、文化芸術を鑑賞する機会を提供し、賑わいを創出する。

#### 【舞台芸術活動への参加】

分類	意見
鑑賞での参加	オーケストラバックのオペラ等鑑賞会
	芸文協の団体合同公演
	地域のしし舞を一堂に集め大公演
	市、郷土芸能祭
	芸術祭オープニングとフィナーレのイベント化
	いすの裏にプレート販売でVIP席(優先席)
	ミュージカルやプロのオーケストラの誘致を実施(連続公演可で) 料金にこだわらず自由に鑑賞をやる？
練習での参加	市民サークルの利用しやすさ
広報活動、プレイガイド	まちキネの告知を参考しより多くの人へPRする
	HPの作成、山新・日報掲載、告知看板
	予約を多くする為に鑑賞券販売は早く
	町内への鑑賞券をアピール
	会館でのチケット販売
	プレイガイドの開設。インターネットによる前売機能
	各種公演入場券の販売窓口を会館へ設置
	ちらしチケットのデザインをたのめるシステム
	ネットやかかわら版で市民が公演情報を発信
	各ジャンル別に年間予定表を作り市民へ伝える(広報その他)
	情報の発信と収集の参加おてつだい
	運営、ポスター宣伝をサポートするプロフェッショナルなデザイナーの起用
企業コマースシャルをうまく取り入れられないか	
自主公演の情報発信	
愛称、シンボルマーク、ポスターなどを市民公募	

#### 【市民への配慮】

分類	意見
他地域への配慮	バスで集客、輸送、山間部の地域芸能のPR他、交流
	情報誌を県内の市町村にも発送
	旧町村部へのアウトリーチ。例.おでかけアリオス
	文化会館に来れない人々への出前公演
	情報誌を県内、市町村にも発送する
	バス使用、電車利用する
子供たちの参加の配慮	投票によって観たい文化会館での演目を地域に出前する
	子供達にとって敷居の低いもの
	多目的ホールの活用で子供達の参加 親子劇場、市民劇場との連携、組み込み

## ②市民参加(事業への参加)

新たな文化会館が主体となって行う事業に市民が参加し、市民相互の交流や発表を通して鑑賞や賑わいを発信していく。

### 【芸術文化に関する事業への参加】

分類	意見
芸術文化に関する事業	舞台の運営をたのめるシステム
	一年に一回、世界的スターを呼んだり
	市外・他県の団体をどんどんよびましょう。そのような企画係を、より深い技能を身につけた人材を集める

### 【育成】

分類	意見
芸術文化の土壌づくり	若い人を育てる、市民ミュージカル
	音楽劇等
	ジュニア教室(ジャンル毎に)
専門家の養成	幼、小、中、高で継続的募集
	文化会館専門家を育てましょう
	舞台美術ワークショップ主催
	スタッフを育てる(鶴岡独自のスタッフ)。照明、音響、その他裏方の仕事をする人を独自で育てる
	文化会館を例会場にする団体のコミュニティを造成して、そのメンバーによるボランティア(サポーター化)
	文化会館コーディネーターの設置
	ワークショップ。出演者、スタッフの確保
	舞台技術スタッフ養成セミナーの開発
	市民プロデューサー養成セミナーの開催
	照明・音響など舞台スタッフを市民から育成
	プロを目指す若者に就労機会(アルバイトなど)を提供する仕組み
	器材などの操作講習会への参加
	管理団体育成ワークショップの開催
運営、ポスター宣伝などをサポートするプロフェッショナルなデザイナーの起用	
コーディネーターを設ける	

### 【他ジャンルの事業との連携】

分類	意見
他事業との連携	会館に行くと鶴岡市の情報が分かる
	致道館と文化会館との使用(つなぐ)
	民間会社の参加事業
	アートフォーラムとの連携
	広範なコラボレーション公演
	ファッションSHOWの開催 カルチャー事業の展開
	犬猫の里親探しとのコラボ、アニマルセラピー、犬猫好きな人も呼び込む
お祭りその他、鶴岡公園やアートフォーラムの企画とからめ、開放する	
施設の充実	市民の経営参加という視点でのコミュニティファンドの造成とそのファンドの使い道としての収益事業(カルチャースクール、劇団、ラジオ局)
	コミュニティFMの運営
	ケータリングでのサポート。地元食材を使って
	公共交通機関を充実させて、臨時バスなども出して欲しい
	文化会館ショップ(ミュージアムショップのような)、鶴岡グッズ(ゆるキャラも)
	ミュージアム・ショップ、マルシェ風のファンズ・ショップの開設
売店(チケット、CD、グッズ等)(市民サービス&マージン期待)	



### ③市民参加(運営の参加)

新たな文化会館を運営(管理)していくために必要な活動や作業に市民が参加し、支援をする。

#### 【ボランティア関連】

分類	意見
管理運営ボランティア	車椅子等の補助
	館内案内ボランティアの募集
	公演時臨時託児所(有資格者)(補助員)(市民サービス)
	コンベンション利用のための同時通訳者養成
	高齢者(退職者)昔のキネツカを積極的に活用
	聴覚などの障害者のもぎりなどへの参加とサポート
	ハートフル・ホール。バリアフリーの充実
	荘内病院の案内ボランティアのような組織作り
	シルバーボランティアによる花植え
	ステージマネージメント、フロントマネージメントはできる
	参加した人は後片付けに協力を心がけること
	除雪など市民がスムーズに入りやすく
	利用団体の朝清掃のボランティア
	施設周辺清掃などボランティアで
	子供たち(子供会)などで周辺の清掃参加
	ボランティアの運営について
ボランティアの契約期間を決める	
子供たちのボランティア	
有償でのボランティアでの運営	
一般市民のボランティア参加への有償制度	
ボランティア参加者へポイント式利用料割引制度	
ボランティアでお手伝いされた団体・個人には割引券などの有償の支援を行う	
高齢者に積極的に参加してもらおう(ボランティア)	
無償でなく有償ボランティアにして欲しい	

#### ④市民参画

市民自らが活動や事業を企画し、新たな文化会館を拠点として企画、創造、発表の過程全てを行っていく。

##### 【市民による事業企画】

分類	意見
市民による事業企画	一般鑑賞教室の企画、運営
	主催事業に大いに参加する。運営委員会をつくり、常日頃集まって状況を知り会議する
	小学生～大人まで参加できる吹奏楽のコンサート企画
	鶴岡市出身者のコンサートなどの企画
	合唱ワークショップ企画
	オペラ制作企画～実施
	「高める」ための自主事業の企画
	企画運営は大切な事なので市民代表に入って考えてもらう
	10代～20代が考えるワークショップを実施。事業、企画を提供
	学会、国際会議、観光フェスティバルなどのコンベンション企画
	定期的に平日の夜など気軽にお茶などしながら事業などの企画
	企画に参加してみたい
	事業が成功したら(黒字)参加者に還元。参加者へのインセンティブ
	事業へ多くの市民から手伝ってもらおう(参加することで親しみが生まれる)(具体策はない)
	文化会館の収益目的事業を展開しては
若者向けの奨励事業を行なってほしい	
小中学生の鑑賞教室を。市民が聴くような会	
1/3参加者へ還元、1/3返済、1/3未来への投資	
プレゼンテーション、オーディション	事業プレゼン大会
	新文化会館記念事業をオーディションで決めて、参加者を募集する。練習時間(クラシック・ポピュラー・演劇・ミュージカルなどの分野別に)
	オーディションコンテスト→自主事業の出演者
	バンドオーディション→文化会館専属バンド→事業参加、盛り上げ協力、演奏

##### 【施設の使い方の企画】

分類	意見
カフェの運営	民間でカフェ運営、ホール以外の一般開放(特定の団体に限らない)
	カフェは民間が運営する
	夜はバーにする
	市民運営カフェ
	コミュニティ・カフェによる、カフェの通年営業での参加
	催し日の喫茶開店(アートフォーラムのような)
	催し前後に食事が出来る店(出演者も必要)
	仕事しやすい開放感のあるカフェ
ホール以外の使い方	つい行きたくなくなるおしゃれなカフェ
	夜はワインがのめる
	ロビーや通路などのスペースを稽古場として使えるようにする(使える範囲で)
	ロビーでプチコンサートを常に受け付ける
	市民音楽家の演奏協力。例 英国ナショナルシアター
	ロビー活用、展示会(絵画、写真、盆栽)
	ロビーコンサート(加わるチャンス)
	絵画展、書道などをロビーに募集する
	ホール以外の一般開放
	打ち合わせが出来るスペース。市民団体の拠点
	ロビーコンサート(無料)を定期的にする
	市民によるロビーコンサートひんぱんに
	エントランス・ホール、屋外スペースの開放(フリマなど)
	鑑賞者拡大。井戸端的に気楽に話し合える場。お茶をのみながらの場所
	老人クラブ等への働き掛け(お茶のみ、趣味等含めて)
	エントランスホールを使った路上ライブ的なもの(ホールが利用されていない時)
	予告放映、デジタルサイネージ
	趣味別(ジャンル別)、お茶飲みの会、テレビ等鑑賞
ホールの公演日以外の利用がしやすい設計。最大限に活かしたい	
館内の植栽を在来食物で。収穫まで	
鶴岡シルクを市民みんなでそだててステージのカーテンにする	
除雪ボランティアで雪灯ろうなど作り明るくてらす	
「やりたい！」を実現	
備品のテーブルなどを鶴岡産木材で市民が作り寄付するワークショップ	

### ⑤市民協働(一体的な協働)

市民が、新たな文化会館に必要な業務や運営の一部を運営の主体となる組織と協働で実施していく。

#### 【管理運営の評価】

分類	意見
評価	演奏会終了後のアンケート結果の公表(運営委員会で)
	催事毎のアンケート
	評価はアンケート用紙を利用して、だれでも参加OKにする
	アンケートの実施
	管理運営に関する評価委員会など設置して下さい
	年間の館のあり方の評価委員会
	どのような方々で委員会を組織していくのか。かたよった方向に、まとめられたくない
	明確でわかりやすい評価を
	交通・宿泊・食
	モノサシを明確に
	ファシリテーション。話のナビゲーター
	雇用が増えることも評価の対象に
	評価の透明性の確保
	アンケートなど市民の声を参考にしていくことは、大切かもしれないが、公演内容の評価については、委員会を設置したところで、基準はあいまい。主観でしかない
	全ての公演を見ることができる訳ではないので公平な評価は無理ではないか
	自分が知識のない分野の公演は評価が的はずれにならないか
	運営経理を常に市民にわかるようにすること
	利用者の懇親会・意見交換会
	利用規約の見直し。2年ごと
	SNSによる情報拡散と評価・解析
	音・事故、声・大きさ(トラブル対応)
	特定イベントが増えて貸館に日程が少なくならないように
	トラブル、文化の必然
自由度はどこからどこまで、決定権	
予算、経費ともに様々厳しい中で、有料で「市民参加」を考えていくことは、人件費等、現実的なのか疑問。ボランティア、実現可?	
ポジショニングMAP1(お金かかる(収益性低)→お金かからない(収益性高)、すぐできない(遅い)→すぐできる(早い))	
ポジショニングMAP2(できない→同時にアイデアが解決できる)	

### ⑥市民協働(主体的な協働)

市民が、新たな文化会館を管理運営するための主体となり、施設設置者である鶴岡市と協働する。

#### 【組織づくり】

分類	意見
組織をつくる	会員券の発行。全体またはジャンル毎
	会員組織の立ち上げ。情報伝達も含めて
	ジャンル別の文化会館応援団を結成
	会員メールでの公演案内
	友の会(広報他)
	新しい会館を盛り上げる為に官民一体となり「友の会」的な組織を市民全員でサポートする
	常任委員と非常任委員。委員会の結果について欠席者へは文章で(次の会の参考にする)
	イベントや公演したい素人をサポートする運営団体
	民間業者、NPOに運営を委託する
	少しでも公費負担を少なくして自立を目指すようなサポーター組織
	文化会館友の会みたいな組織作り
	NPO的な組織の組成
	管理運営団体⇔市民運営組織(事務所もあると良い)。JV・コラボ
	市民参加の運営委員会を立ち上げる
	運営を市民の手で。指定管理…入札しないで
NPOや任意団体などの多角的・多数の参加	
NPOを設立し市民よりの寄付金の窓口を設ける	

「事業計画」について

① 施設提供事業<活動の拠点>

《管理運営計画より》

市民の多様な文化活動を支えさらに活性化するため、また新たな芸術文化への創作意欲を高めるために、練習やリハーサル場、成果発表の場として施設を提供し、稼働率の高い施設を目指します。

文化活動の支援

芸術文化団体等の自主公演や、市民の様々な施設利用に対して、専門的な見地から様々な支援を行い、文化活動の活性化につなげます。さらに、文化活動の実施に関する相談対応体制の充実など、活動を継続的に行っていくための支援事業を展開します。また、ホームページ等により施設の空き情報や催し物等の積極的な情報提供を行い、施設の稼働率や集客力の向上につなげます。

【想定される事業の具体例】

- ・ 日常的な活動場所、発表場所の提供
- ・ 施設の利活用に関する助言やサポート
- ・ 文化活動の実施や継続についての相談、支援体制の充実
- ・ ホームページによる、施設の基本情報や空き情報の公開
- ・ プレイガイドの設置
- ・ 施設内に書籍コーナーや情報交換スペースの設置 など

フランチャイズ団体の認定

市民に密着し、かつ気軽に芸術文化を提供することを目的に、フランチャイズ団体(文化会館付アーティスト)を認定し、優先的な施設提供を行う代わりにアウトリーチ活動を義務化するなどの連携について検討します。

【想定される事業の具体例】

- ・ 文化会館付アーティストの認定 など

WSから、参考にする意見など	
日常的な活動場所、発表場所の提供	施設の無料開放日/利用しやすい利用料金体制/エントランス空間に常に人が来るような仕掛け
施設の利活用に関する助言やサポート	庄内で活動する団体に向けて見学会を企画/いこいの場として使えるアピールみせる会/「新文化会館で実現したい私の夢」プレゼン大会/新文化会館を知ろうイベントを何回も/アイディアを公開プレゼンテーションで/利用状況の発表
文化活動の実施や継続についての相談、支援体制の充実	企画運営委員会を作る/友の会を設ける。年間パス、年次パスを設け定期的に知らせる/市内の文化活動をつなぐネットワーク/学校行事を全館で行えるようコーディネート体制/小・中での文化活動の発表会(カリキュラムに入れる)/遠い地区を団体バスで案内/市民応援団の立上げ/誘導等のボランティアを行うとポイントが貯まりカフェを安く利用できる/ボランティアスタッフ。年間に何かしら特典/文化会館ファンクラブを作る/市民サポーター(ボランティア)募集
施設利用の促進	建物を楽しくかざろう(ガラス面)/生音が響きホールにふさわしい活動。地域の誇りとなるもの/ネットに様々な行事をのせる/中期の公共ホール経営計画の策定事業/収益事業を戦略的に増やす/利用者の社会的選択肢を増やす。託児、福祉面で/動きが市民へ見えるような運営と事業/アドバルーンをあげて宣伝する/広報活動

フランチャイズ団体の認定	公認地元アイドルグループ/公認オーケストラ/ジュニアのオーケストラと合唱団を会館につくる（今ある団体を利用しながら）
--------------	------------------------------------------------------------

（実施事業の方向性及び具体的な取り組み等案）	
文化活動の支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日常的な活動場所や発表場所を提供するため、利用しやすい料金体系の設定</li> <li>・独自のホームページによる、施設の基本情報や空き状況の公開、文化会館の行事などをのせ、広報活動に努める</li> <li>・プレイガイドの設置や見学会の企画（施設を知るイベント）</li> <li>・施設の利活用に関する助言やサポート</li> <li>・施設内に書籍コーナーや情報交換スペースの設置</li> </ul>
フランチャイズ団体の認定	<ul style="list-style-type: none"> <li>・オーケストラや合唱団体などの音楽活動を公認する（定期練習場所としての利用も含む）</li> <li>・文化会館の専属団体を育成する</li> </ul>

## ② 育成事業 <育成の拠点>

<<管理運営計画より>>

地域の文化力向上に向けて、新たに文化活動を行う市民を増やすための事業や次世代を担う市民を育成していくための事業、文化活動を行う市民やそれを支える人材を育成するための事業を実施します。

<b>次世代の育成</b>	芸術文化への関心を高めるための鑑賞事業を実施し、鶴岡の将来を担う子どもたちや次世代の活動の中心となる人材が育まれる土壌をつくります。
<b>【想定される事業の具体例】</b>	・ 小学校演劇教室、子どもを対象としたコンサート など
<b>芸術文化団体等の育成</b>	芸術文化団体等の育成や、資質の向上を図るため、プロの指導者を招いた講習会などを実施します。
<b>【想定される事業の具体例】</b>	・ 吹奏楽楽器講習会、合唱団発声講習会 など
<b>地元運営スタッフの育成</b>	照明や音響などのノウハウやテクニックを持ち、実際の運営面に関われる地元の人材を育成するための講座などの実施を検討します。
<b>【想定される事業の具体例】</b>	・ 地元運営スタッフの人材育成（照明、音響等） など

WSから、参考にする意見など	
次世代の育成	乳幼児向けコンサート/高校生とプロの合同演奏会
芸術文化団体等の育成	合唱講習会/演劇講習会、和楽器クラブ/各種音楽団体の育成/プロによる講習会（歌、器楽、ダンス等）
市民の育成	利用講習会（機材や会場説明会）/プロデュース養成セミナーの開催/人材育成ワークショップ/音響、照明操作体験/元文化会館スタッフによる勉強会の実施/住民プロデュース企画/裏方ワークショップ（中高生・大人向け）
職員、スタッフの育成	舞台技術者の早期雇用と育成/専門性の高い人材の育成/スタッフ育成（照明・音響）/指定管理者研修

(実施事業の方向性及び具体的な取り組み等案)	
<b>次世代の育成</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 乳幼児向けコンサート（赤ちゃん連れでも）</li> <li>・ 高校生とプロの合同演奏会</li> </ul>
<b>芸術文化団体等の育成</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 講習会の開催（器楽・合唱・演劇）</li> <li>・ プロ講師による講習会の開催</li> </ul>
<b>地元運営スタッフの育成</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 利用者講習会の開催（機材や施設利用）</li> <li>・ 文化会館の施設設備を使ってスタッフを育成する</li> <li>・ 市内在住の元技師などから集まってもらうよう、呼びかける</li> </ul>

### ③ 参加・体験事業 <創造の拠点>

<管理運営計画より>

文化活動を行っている個人や団体だけでなく、広く市民が参加できる作品創造の機会を提供します。また、子どもや大人が楽しみながら体験できる事業を行い、子どもたちを含む全ての世代の活発な創造の輪を広げ、新しい文化に触れる機会を創出します。

<b>市民参加型の創作</b>	市民オペラや市民ミュージカルなど市民自らが参加し創り上げる市民参加型の創作事業の実施を検討します。
<b>【想定される事業の具体例】</b> ・市民オペラ、市民ミュージカルなど	
<b>芸術文化の体験</b>	市民が芸術文化に触れるきっかけとして、気軽に様々な分野の創造活動を体験できる事業を行っていきます。 また、小学校・中学校の合同音楽会など、子どもたちが芸術文化を体験できる機会をつくります。
<b>【想定される事業の具体例】</b> ・邦楽、演劇、合唱、器楽、舞踊などの体験事業 ・鑑賞事業と連携したアウトリーチ事業の開催 ・小学校合同音楽会、中学校合同音楽会 など	

WSから、参考にする意見など	
市民参加型ミュージカル、演劇、オペラの創作	市民ミュージカル、市民演劇/市民総合舞台練習会 1～2年/市民参加ミュージカルの公募・育成。コミセンで（朝日、藤島、羽黒、温海で）小公演/市民総合舞台・台本作成・企画書/市民参加型のオペラ/市民参加型ミュージカル制作・上演/鶴岡オリジナル演劇の創造/藤沢作品の舞台化/市民総合舞台公演・ミュージカル等/地元テーマミュージカル
幼児・児童・生徒向け参加・体験	幼稚園、保育園、児童等の発表会(未来の主役)/地区、合同、保育園、幼稚園の発表会/赤ちゃん連れでも楽しめるイベント/小さな子供達が参加している音楽（ピアノ etc）や大会の開催/子どもの詩と歌の発表会/子ども向け「文化会館の裏側探検」/ちびっこ（小学生以下）宝探し大会/歌・踊り・演劇・伝統芸能ワークショップの推進/中高生でも気軽に参加できるバンド大会/小中学校向けの文化会館の見学/体験コーナー的なスペース/学生演劇の全国大会/1/2成人式/小学校合同音楽発表会。旧市内以外も加わって/中学合同音楽発表会/小学校、中学校、高校生、大学のイベントの定着と発展
幅広い市民の参加・体験	チャレンジ部門的なものの企画開発/隠れた団体を紹介するコンサート/ロック・ポップスオーディション/老人クラブ等の発表会/ライブペイント（野外）/アイデアを市民から募集-公募/地元団体や有志による芸術祭/おやじバンドの全国大会/地元バンドのロックフェス(勝ち抜き)/市民のど自慢大会一位決定戦/市民文化祭/年4回（春夏秋冬）市民主催のコンサート/地区対抗（コミセン単位）合唱大会/吹奏楽マーチングパレード/サークル合同発表会/新文化会館の「オリジナルソング」作成/地元劇団の定期公演

(実施事業の方向性及び具体的な取り組み等案)	
市民参加型の創作	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民参加による舞台（ミュージカル、オペラ）</li> <li>・オリジナル演劇の創造、市民総合舞台公演</li> </ul>
芸術文化の体験	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地区、合同、保育園、幼稚園の発表会、</li> <li>・小さな子供達が参加している音楽（ピアノ etc）や大会の開催</li> <li>・中高生でも気軽に参加できるバンド大会</li> <li>・学生演劇の大会</li> <li>・小学校合同音楽発表会</li> <li>・中学校合同音楽発表会</li> <li>・邦楽、演劇、合唱、器楽、舞踊などの体験事業</li> <li>・鑑賞事業と連携したアウトリーチ事業の開催</li> <li>・子ども向け、バックヤードツアー</li> </ul>



#### ④ 鑑賞事業 <鑑賞の拠点>

<管理運営計画より>

国内外の音楽、演劇、舞踊などの優れた舞台芸術の鑑賞機会を提供し、感動や生きる喜びをもたらし、感性の伸長による芸術文化のレベルアップを図ります。また、鑑賞活動を楽しむ層を広げ、日常生活への浸透を図ります。

優れた舞台芸術の鑑賞	国や財団等の助成事業も活用しながら、国内外の様々な分野の優れた舞台芸術を鑑賞する事業を行い、特に子どもたちへ本物の芸術文化に触れる機会をつくります。
【想定される事業の具体例】 ・山形交響楽団公演、鶴岡音楽祭 ・国内外の優れた舞台芸術公演 など	
鶴岡ゆかりの出演者による鑑賞	鶴岡ゆかりのアーティストや文化人などによる演奏会や公演会の開催や、地域特性を活かした鶴岡ならではの自主企画公演等の事業を実施します。
【想定される事業の具体例】 ・鶴岡出身の若手音楽家のコンサート など	

WSから、参考にする意見など	
招聘公演	有名なアーティストをよぶ/落語・笑点/日本のオペラ「夕鶴」/10周年に海外アーティストをよぶ/広範囲なジャンルの公演鑑賞（プロ）
鑑賞事業のアイデア	興業を上手に組み込む/色んなジャンルの催し/お年寄りに喜ばれるもの/ダンスや芝居のフロアコンサート/お酒を飲みながら鑑賞できるコンサート/早朝 or ミッドナイト公演
地元ゆかりの出演者	地元出身のアーティストの公演/鶴岡ゆかりの演劇人や音楽家の凱旋公演/鶴岡市出身者による講演会

（実施事業の方向性及び具体的な取り組み等案）	
優れた舞台芸術の鑑賞	<ul style="list-style-type: none"> <li>・オーケストラの定期公演</li> <li>・国内外の優れた舞台芸術の公演（歌舞伎、オペラなど）</li> <li>・広範囲なジャンルの公演</li> </ul>
鶴岡ゆかりの出演者による鑑賞	<ul style="list-style-type: none"> <li>・鶴岡ゆかりの公演会（音楽家、演劇家、講演など）</li> <li>・鶴岡出身の若手音楽家のコンサート</li> <li>・鶴岡音楽祭</li> </ul>

## ⑤ 地域発信事業<発信の拠点>

《管理運営計画より》

鶴岡の地域資源を発掘する事業を行い、市民が鶴岡独自の魅力を見出したり、新しい価値を上乘せしたりしながら、外部に発信し広く認知させることで、地域ブランド力を高めていきます。

<b>鶴岡の芸術文化の蓄積</b>	鶴岡で行われる様々な事業や地域資源などの情報を収集・蓄積し、広く発信していきます。
<b>【想定される事業の具体例】</b>	
・ICTを活用した、事業や地域資源の収集・蓄積・発信など	
<b>伝統文化の普及・継承</b>	日本古来の邦楽・邦舞や鶴岡独自の伝統文化を披露・育成する事業、地域資源を発掘する事業を行い、鶴岡の地域ブランドを育て、文化の継承や新たな担い手の育成につながる契機とします。
<b>【想定される事業の具体例】</b>	
・邦楽・邦舞や地域の伝統文化の合同公演の開催、育成支援など	

WSから、参考にする意見など

鶴岡の伝承や文化の発信	鶴岡の古い伝説を掘りおこして芸術団体全部で公演する/市民参加型ミュージカル「蜂子皇子物語」/佐藤賢一氏「新徴組」の舞台化/新鶴岡市民歌発表
伝統芸能の普及・継承	地元の郷土芸能の発表/郷土芸能講習会と発表/地域の伝統芸能フェスティバル、神楽

(実施事業の方向性及び具体的な取り組み等案)

<b>鶴岡の芸術文化の蓄積</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ICTを活用した、事業や地域資源の収集・蓄積・発信など</li> <li>・地元作家による舞台公演</li> <li>・新鶴岡市民歌の発表</li> </ul>
<b>伝統文化の普及・継承</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・邦楽、邦舞や地域の伝統文化の合同公演</li> <li>・郷土芸能講習会の開催</li> <li>・地域の伝統芸能フェスティバル</li> </ul>

## ⑥ 交流・にぎわい創出事業 <交流の拠点>

<管理運営計画より>

芸術文化を通じて交流できる場を提供することで、市民、芸術文化団体、スタッフ、アーティスト等、多様な人々や様々な情報が集まり、出会いそしてつながり、そこから新たな文化や交流が生まれていく、まちづくりの拠点を目指します。また、多様な文化活動の拠点としてだけでなく、常に人の動きがある開かれた文化会館を目指し、街のにぎわいへとつながる事業を行います。

<b>連携・交流促進</b>	施設全体を使った芸術文化フェスティバルや、市内外の文化施設と連携した事業、様々な分野で活動する団体や個人とのジャンルを横断した事業、鶴岡のオリジナリティーを活かした事業等を実施し、芸術文化を通じた出会いや交流の機会をつくります。
【想定される事業の具体例】	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・施設全体を使った芸術文化フェスティバル</li> <li>・市内外の文化施設や、様々な機関等との連携事業</li> <li>・映画文化とのコラボレーション</li> <li>・食文化都市として食文化イベントとのコラボレーション など</li> </ul>	
<b>施設活用によるにぎわい創出</b>	エントランスなどの空間を活用した展示やコンサートの開催など、誰もが気軽に立ち寄り楽しめる事業を行います。
【想定される事業の具体例】	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・芸術文化に関わる郷土ゆかりの人びとの展示事業・鶴岡アートフォーラムと連携した展示事業</li> <li>・エントランスやカフェ等でのミニコンサート など</li> </ul>	

WSから、参考にする意見など	
他ジャンルの芸術文化との合同発表、コラボ	邦楽とオーケストラのコラボによるミュージカル・オペラ/ジャンルを問わないフェスティバルの開催/多分野にわたる音楽祭
他事業との交流、連携	公共ホールをテーマとする国際フォーラム/スポーツイベントとコラボ（楽天イーグルス、モンテディオ山形）とかチア研修/アートフォーラムも一緒に使う/加茂水族館との連携
他地域との交流	江戸川区との交流事業/姉妹都市「ニュージャージー州ニューブランズウィッグ」交流会/友好都市との文化交流/観光、設計を見る+ユネスコ/県内各地からの招聘文化祭/地域の伝統芸能
食文化との交流	公演が無くても立ち寄れる施設(お茶など飲める)/文化活動以外の利用・ラーメン大集合/屋台村/食のフェスタ/鑑賞券とレストランのセットチケット販売/食文化を取り入れたシナリオ/食とのコラボ/食のフェスティバルと文化会館でのサークル発表/カフェにおけるオリジナルメニュー「松ヶ岡の紅茶」や「サムライティー」
まちなかのにぎわい	鶴岡芸術通りを作る/周辺エリアの具体的な調査と連動事業の創出/リノベーション工房街等の開発/戦略的都市政策の中でエリアビジョン/賑わい街づくり（公園、アートフォーラム、街）/まちなかジャズフェス/周辺地域とスタンプラリー

(実施事業の方向性及び具体的な取り組み等案)	
<p>連携・交流促進</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施設全体を使ったジャンルを問わない芸術文化フェスティバル</li> <li>・市内外の文化施設や、様々な機関等との連携事業</li> <li>・食文化都市として食文化イベントとのコラボレーション</li> <li>・友好都市や姉妹都市との交流事業</li> </ul>
<p>施設活用によるにぎわい創出</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・芸術文化に関わる郷土ゆかりの人びとの展示事業</li> <li>・鶴岡アートフォーラムと連携した展示事業</li> <li>・エントランスやカフェ等でのミニコンサート</li> <li>・公演が無くても立ち寄れるカフェ</li> <li>・屋台村</li> </ul>

## ⑦ プレイベント

《管理運営計画より》

開館への期待を高めながら、ネットワークづくりを行ったり、ノウハウを蓄積しスタッフを育成したり、開館後のスムーズな運営を実現するために、施設見学会なども含めたプレ事業を実施します。

### 1 プレイベントの検討、準備

開館の約1年～2年前よりプレイベントを実施するためには、平成27年度～平成28年度にかけプレイベントの内容の検討を行い、プレイベントの準備や実施するための予算を年度ごとに確保し、また実施の周知に必要な広報アイテムの作成、関係者との調整や会場の予約など、必要な準備を行っていきます。

### 2 プレイベントの実施

開館の約1年～2年前の平成28年度～平成29年度にかけプレイベントを行う事により、市民への開館への期待感の醸成や、人脈、ネットワークづくり、ノウハウの蓄積などにより、開館初年度の記念事業への成功へとつなげていきます。

【プレイベントに関する意見】

建物に関する事	施工中の見学会
	プレイベント「妹島建築」の見学会。建築関係だけでなく、一般市民の為のもの
	建築フォーラム
	妹島さんの設計コンセプト発表会
	建設中の文化会館の見学会
	ネーミング公募、キャラクターデザイン、ミュージアムグッズづくり
	建設途中の経過報告。
	シンボリックな物。「緞帳」「館銘板」他を市民参加で作成
	愛称募集
	工事の進捗状況の情報発信と文化会館の情報を一体化させる
食文化に関する事	フォーラムでプレ公演。食のイベントもいっしょに
	音楽(邦楽、クラシック、ポピュラーetc)と食を合わせた野外イベント(お祭りの)。新文化会館のPRをかねて
文化会館を学ぶに関する事	文化会館の役割、使命を考えるフォーラム
	酒田など先輩文化会館の技や蓄積を学ぶ
	管理運営の体制作りと役割分担
	企画や利用に関する決定権の明確化
休館中のブランク解消に関する事	野外コンサート、鶴岡公園を利用(アートフォーラムの庭も)。でき上がりつつある文化会館を眺めつつブランクを埋めるためにも
	まちなかコンサート。あらゆる場所で
地域の伝統芸能に関する事	地域の伝統芸能を一堂に公演する(発掘)
	地域で眠っている芸能のほりおこし。発表
	開催初期に鶴岡、藤島、羽黒、櫛引、朝日、温海が会館に集う(6 魂祭)
	黒川能特別公演

(実施事業の方向性及び具体的な取り組み等案)

- ・ 工事現場の見学会
- ・ 施設の愛称募集
- ・ フォーラムの開催
- ・ 改築工事の進捗状況の定期的な発信 (ホームページなど)
- ・ まちなかコンサート (プレイベント)
- ・ シンボリックな物。「緞帳」「館銘板」他を市民参加で作成

## ⑧ 開館記念式典

《管理運営計画より》

開館を祝す記念式典と、半年から1年間をかけた長期分散型の記念公演等の双方を実施します。分散により、事業の準備期間が確保され、事業の実施結果を次の事業に反映しやすくなります。

開館記念式典	新文化会館が開館することを記念し式典を実施します。より多くの市民や関係者に開館を祝してもらえる機会となるように、地元の伝統芸能の披露なども含めて計画します。
--------	--------------------------------------------------------------------------------

### 1 開館記念式典の検討、準備

開館初年度の約1年～1年半前より記念式典の検討、準備をしていきます。開館記念式典には多くの市民や、関係者に開館を祝してもらえる機会となるように、地元の伝統芸能、ピアノのお披露目なども含めて検討、準備していきます。

### 2 開館記念式典の実施

平成29年度の開館記念式典では、多くの市民や関係者を招き、華やかな式典を実施することにより、開館することを盛大に祝します。

## ⑨ 開館記念公演

《管理運営計画より》

開館記念公演等	開館初年度の公演については、施設のイメージ形成に大きく影響を与え、開館後の事業の方向性を決めるものとなるため、市民とともに作り上げていく事業も含め、実施可能な範囲で幅広い事業を計画します。
---------	------------------------------------------------------------------------------------------------

### 1 開館記念公演の検討、準備

開館初年度の記念公演は、文化会館のその後の施設イメージ形成に大きく影響を与え、開館後の事業の方向性を決めるものとなるため、開館以前から長い期間をかけて市民とともに検討、準備していきます。また、公演内容によっては2年～3年の準備期間を要するため、平成27年度にはある程度、公演内容を決める必要があります。

また、多くの市民から開館記念公演を鑑賞して頂くように、イベントからの培ってきたノウハウや人脈、ICTやメディアなどによる広報などをフルに活用し、万全の準備態勢を整えていきます。

### 2 開館記念公演の実施

開館記念公演は、鶴岡にちなんだ伝統や芸術文化公演、市民参加による公演、市民のニーズにもとづいた招聘公演、その他さまざまな事業など、複数の事業を組み合わせた開館記念事業を約半年～1年をかけて実施していきます。約半年～1年といった長期分散型で行うことにより、次年度以降の準備期間確保、実施結果の反映などにもつながっていきます。

【開館記念事業に関する意見】

招聘公演	市民と共に成長していけるアーティストとコラボ企画。ずっと来てくれる応援団のような方
	郷土出身の方の発表会(二期会 etc)
	ゲームミュージックをN響、東京フィル等もいいが地元
	オーケストラ公演、ベルリンフィル
	日本人のオペラ
	オペラ歌劇団、ウィーンオペレッタ
	ピアニスト公演。辻井伸行氏、中村紘子氏、その他。オーケストラとピアニストの共演(チャイコフスキー、ラフマニノフなどなど)
	芸術座で興行しているような商業演劇公演
	ミュージカル公演、劇団四季の「ライオンキング」ほか
	子ども達向けのミュージカル「アニー」等
	演劇公演(プロでも地元団体でも)
	劇団四季のミュージカル
	蜷川幸雄の演劇
	清水翔太ライブ公演
	年1回以上(継続)中央で活躍している音楽、演劇、古典の公演
	ミスターチルドレンコンサート
	AKB 鶴岡公演
	スーパー歌舞伎「ワンピース」をよんで若い世代を呼び込む
	宝塚を呼んで「エリザベート」で赤字をうめたり黒字にする。支援事業をする
	年末に第九の市民大合唱
	吉本新喜劇を呼ぶ、お笑い(笑点等)
歌舞伎を開催。地元のもいいかと別に開催	
松竹大歌舞伎	
山響演奏会	
シルヴィギエムに全面委託	
招聘公演の工夫に関する事	集客のできる個人、演奏者を大胆にアタックする
	市の援助で記念イベント等を安く多く参加出来るようにする
	県外からもお客も呼べる公演の周知
	一流のプロの方の演奏会のシリーズで開催
	ふるさと納税の景品に宝塚、スーパー歌舞伎のチケットを抽選で配る
市民参加による公演	各々の部門毎に合同イベントを開催
	鶴岡市芸術祭とタイアップ
	鶴岡市内(全地域)合唱 Festival
	日本舞踊合同発表会。各派毎でも OK
	大正琴全国大会
	伝統芸能分野。歌舞伎公演、日本舞踊公演、琴・尺八などのコラボレーション



(実施事業の方向性及び具体的な取り組み等案)

- ・ピアノのお披露目会
- ・オーケストラの公演
- ・歌舞伎公演（全国公立文化施設協会の活用）
- ・国内トップアーティストの公演
- ・地元の伝統芸能
- ・地元団体の合同公演

## 「市民の参加や協働」について

## ① 友の会（仮称）

芸術文化の鑑賞に興味がある市民などに、様々な鑑賞のサービスを行う、鑑賞者の育成を目的とする組織として「友の会（仮称）」を設置します。

《管理運営計画より》

## 鑑賞への市民参加

- ・市民の口伝による動員は、集客に貢献することが期待される。
- ・鑑賞者の育成及び動員に効果が期待される。
- ・市民の施設に対する関心を高めることができる。

## 【概要】

- ・会員組織の立ち上げ

WSから、参考にする意見など	
会費	会費 2 千円。目標会員数の確保/友の会員会費 2,000 円～3,000 円/会費 1,000 円～2,000 円/若い人に会費割引（ジュニア会員、U-30 会員）/有料会員…チケット先行予約/情報誌（メルマガ、郵送）。無料会員…メルマガ配信のみ
チケット割引、先行予約（会員特典）	全ての事業で割引があると高くてもOK/チケットの先行販売/チケット先行予約/チケット割引（飲食とも）
カフェの割引（会員特典）	友の会オリジナルバッジ(着用で飲食店の割引等)/カフェの割引
地域との連携（会員特典）	致道博物館、風間家などの優待をセットにする/市内のお店の優待券/加盟店で割引/文化会館と商店街とを結ぶ友の会制度
その他会員特典	バースデーカードの発送/会館使用料が割引となる/バックステージパスの発行/リハーサル状況をみることが出来る/ネットで申し込み/友の会会費のリターンとしての配当、プレミアム（クラウドファンディングのような支援）/友の会オフ会として交流会の開催
会員の拡大	企業のスポンサーを募る/特別会員（スポンサー）1 万円、10 万円/お友達紹介キャンペーン/潜在的鑑賞者の勧誘/連絡協議会。幼稚園、保育園、小学校、中学校、高校、大学（各組織が連携）/学校との協力、単位認定など/フランチャイズ団体の友の会化/全世帯から加入してもらう/学生は安価（無料）で入れる/個人だけでなくサークルでも登録できる/文化会館コミュニティの形成/カルチャー友の会/自主事業の支援としての友の会化/ジャンル別での友の会は成立するか/会員は全国に/定期的にアンケートをとって希望者多数の方を呼べるようにはたらきかける
設立について	友の会設立委員会/友の会事務局を市民サポーターで。心をこめた対応/運営方法、金銭的裏付け/友の会事務局は市民主体で

(友の会（仮称）の方向性及び具体的な取り組み等案)

- ・ 個人や学生、企業など、段階的な会費の設定
- ・ 有料会員と無料会員の区別
- ・ 情報誌、メルマガによる公演情報などの配信
- ・ チケットの割引、先行予約、ネット予約などのチケット購入の際の会員特典
- ・ 会館施設使用料の割引、カフェの割引、周辺施設の入場割引などの会員特典
- ・ バックステージ、リハーサル状況の見学などの会員特典
- ・ 会員による交流会の開催
- ・ 学校や地域との連携による会員数拡大
- ・ アンケートなどによる自主事業のニーズの把握
- ・ 市民協働による友の会（仮称）の設置、運営

## ② 市民サポーター（仮称）

市民が様々な能力や知識を活かし、運営のお手伝いや、文化会館の環境づくりなどによる自己実現できる場として「市民サポーター（仮称）」を設置します。

《管理運営計画より》

### 施設管理・運営への市民参加

- ・ボランティアに関しても、市民が備える能力を個々に活かした支援が期待される。
- ・施設の維持、管理の一部に関わることで施設への愛着が湧き、また施設に対する関心も高まり、集客にも繋がるのが期待される。
- ・施設や事業への理解を高めることや、支援する市民相互の新しい出会いをつくり出すことが期待できる。
- ・中高校生や大学生などの若者から積極的に管理や運営のボランティアに参加してもらうことで、未来を担う世代の関心が高まり育成にも繋がる。
- ・対価として有償（現金ではなく、地域通貨や施設利用料金の割引などの場合もある）での支援も検討を行う。

### 【概要】

- ・清掃、除雪等の施設管理関連のボランティア
- ・もぎり、客席案内、介助、通訳等の運営関連のボランティア
- ・舞台スタッフの養成 など

WSから、参考にする意見など	
施設管理に関すること	館内の装飾。花壇の手入れ/施設周辺清掃などボランティアで/除雪など市民がスムーズに入りやすく/シルバーボランティアによる花植え
運営に関すること	もぎり、客席案内/会場案内担当/駐車場の案内/バースデーカードを作る/地元食材を使ってケータリングでのサポート/観光ボランティアガイドが視察者に対応するか別に担当者/事務的なお手伝い/建築案内ボランティアガイド/サポーターとして食材を提供/コンサートのときにロビーで物販/高齢者(退職者)昔のキネヅカを積極的に活用
バリアフリーに関すること	送迎（身体不自由）/通訳/案内・補助機能の充実/コンベンション利用のための同時通訳者養成/車椅子等の補助/聴覚などの障害者のもぎりなどへの参加とサポート/バリアフリーの充実
情報発信に関すること	情報誌作成/情報誌の発行/高校生に新聞を作ってもらい/高校生の特技を提供してもらえないか。高専、工業高校生PCの特技でロビーの映像作成、機関紙作成/情報収集、整理ボランティア（新聞切抜き、他館の情報等）/ホームページの作成、日記、活動報告など/情報発信部を作る/館か・ホームページか・ペーパーで実施した事業（貸館も）を写真付きで紹介する（アーカイブ）/練習場マップを作る（空き家を練習場に）/なじみのないジャンルについての情報共有/ネットやかわら版で市民が公演情報を発信
サポーター特典	ボランティアスタッフさんには年1本～2本鑑賞できるチケット/文化会館コインをお礼に払う/ボランティアポイントがついてコンサートがきける/還元は全て文化会館限定通貨で/運営のお手伝いすると地域通貨や文化会館の使用料の割引券プレゼント/ポイント制にして（協力実績による）特典を与える/スタンプ制で恩恵あり

地域との連携	法人（組織）、個人との契約/地元企業が本業を活かして貢献/地域事業者によるサポート（スポンサー）
登録制度	会員券の発行。全体またはジャンル毎/登録業者制度/会員制（登録）得意分野別に分ける/市民の能力、分野等を登録しておく組織づくり(情報流出にならないように注意する)/個人で得意分野を申請して登録（データベース化）/組織化（役割毎）
学校との連携	中、高、大学生など若者の参加/学校の部活のサポーター(父母会など)との連携・協力/高校生のサポーター活用
募集方法	鶴岡市の広報に毎月案内/ふるさと納税のような市外在住の"市民"サポーター/ボランティアのシーズとニーズを公開（集約、事務局）/当初は芸術分野別にサポートできる団体に対して要請する
サポーター養成	各種スタッフ養成講座

(市民サポーター（仮称）の方向性及び具体的な取り組み等案)	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 施設周辺の清掃や景観の維持、除雪などの施設管理への参加</li> <li>・ もぎり、客席案内、施設案内、駐車場の案内、建築案内ボランティアガイドなどの運営への参加</li> <li>・ 障がい者への配慮、通訳などバリアフリーな活動への参加</li> <li>・ 情報誌作成や、ブログ、SNSなどICTを活用した事業や、芸術文化活動の情報発信への参加</li> <li>・ 文化会館限定通貨、使用料の割引券など、サポーター活動参加への対価としての支援</li> <li>・ 地元の学生や企業も参加、登録できる体制づくり</li> <li>・ 芸術文化団体や、市内外在住者、活動内容のニーズやシーズを意識した、積極的なサポーターの募集</li> <li>・ 舞台スタッフのスキル向上の為に、研修会や講座などサポーター養成の実施</li> </ul>	

### ③ 市民参画

市民自らが活動や事業を企画することによって、文化会館を拠点として企画、創造、発表の過程などを行っていきます。

《管理運営計画より》

#### 事業への市民参加

・施設が実施する事業について、個々の市民が備える専門知識を活かした支援を行っていくことが期待される。

#### 【概要】

・事業企画への参加

WSから、参考にする意見など

市民による事業企画	一般鑑賞教室の企画、運営/主催事業に大いに参加する。運営委員会をつくり、常日頃集まって状況を知り会議する/小学生～大人まで参加できる吹奏楽のコンサート企画/鶴岡市出身者のコンサートなどの企画/合唱ワークショップ企画/オペラ制作企画～実施/「高める」ための自主事業の企画/企画運営は大切な事なので市民代表に入って考えてもらう/10代～20代が考えるワークショップを実施。事業、企画を提供/学会、国際会議、観光フェスティバルなどのコンベンション企画/定期的に平日の夜など気軽にお茶などしながら事業などの企画/事業が成功したら(黒字)参加者に還元。参加者へのインセンティブ/事業へ多くの市民から手伝ってもらおう(参加することで親しみが生まれる)/文化会館の収益目的事業を展開しては/若者向けの奨励事業を行なってほしい/小中学生の鑑賞教室を。市民が聴くような会/1/3参加者へ還元、1/3返済、1/3未来への投資
プレゼンテーション、オーディション	事業プレゼン大会/新文化会館記念事業をオーディションで決めて、参加者を募集する/オーディションコンテスト→自主事業の出演者/バンドオーディション→文化会館専属バンド→事業参加、盛り上げ協力、演奏

(市民参画の方向性及び具体的な取り組み等案)

- ・市民による自主事業企画運営委員会などの開催
- ・様々な世代、ジャンルをふまえた自主事業の企画、制作
- ・事業企画、実施参加者へのインセンティブの付与
- ・プレゼンテーション、オーディションによる事業企画

#### ④ 市民協働

市民が、文化会館に必要な業務や運営の一部を運営の主体となる組織と協働で実施していきます。

《管理運営計画より》

##### 評価への市民参加

・事業や運営の評価、見直しなどを行うことで、より市民が求める事業や運営が行われることが期待される。

##### 【概要】

- ・アンケートの実施
- ・運営委員会の設置

WSから、参考にする意見など

評価

演奏会終了後のアンケート結果の公表/催事毎のアンケート/評価はアンケート用紙を利用して、だれでも参加 OK にする/雇用が増えることも評価の対象に/評価の透明性の確保/運営経理を常に市民にわかるようにすること/利用者の懇親会・意見交換会/利用規約の見直し。2年ごと/SNSによる情報拡散と評価・解析

(市民協働の方向性及び具体的な取り組み等案)

- ・自主事業や運営について、アンケートなどの実施
- ・運営委員会設置による、公平で透明性のある評価の実施
- ・文化会館利用者による懇談会の実施

## (1) 今後のスケジュールについて

## ◎アドバイザー会議

第1回アドバイザー会議 (H26. 11. 20(木))

【協議題】

骨子、進め方、WSテーマ、開館記念事業

## ●管理運営実施計画ワークショップ

- ・より多くの市民からの意見を参考にするため、管理運営実施計画ワークショップを実施する。
- ・文化会館の事業に対するサポーター（応援者）の育成を図る。

## ■第1回ワークショップ

(H27. 1. 31(土) 13:30~17:00)

- ・草加総合アドバイザー講話
- ・『新文化会館を活かした活動、事業計画』

第2回アドバイザー会議 (H27. 3. 19(木))

【協議題】

計画案の協議①

## ■第2回ワークショップ

(H27. 2. 21(土) 13:30~16:00)

- ・『市民参加・市民参画を考える』

第3回アドバイザー会議 (H27. 4)

【協議題】

計画案の協議②

第4回アドバイザー会議 (H27. 5)

【協議題】

計画案の協議③

## ■第3回ワークショップ

(H27.6 予定。※候補日 6/20(土)PM)

- ・『(テーマ検討中)』

第5回アドバイザー会議 (H27. 6)

【協議題】

計画案の協議④、WSの意見の検討

第6回アドバイザー会議 (H27. 7)

【協議題】

計画案のまとめ

## ●市民からの意見公募 (H27.8 頃)

- ・実施計画案について、市民からの意見公募（パブリックコメント）を実施し、出された意見などから計画案の修正を検討する。

第7回アドバイザー会議 (H27. 10)

【協議題】

管理運営実施計画まとめ

## ■市

管理運営実施計画 策定

## ●シンポジウム&amp;実施計画市民報告会

- ・実施計画策定後に、芸術文化を活かしたまちづくりを考えるシンポジウム、及び実施計画を市民に広く周知し、また関心を持ってもらうために、実施計画の報告も合わせて開催を実施する。



## (別紙) 市民ワークショップ・シンポジウムについて

### 1 ねらい

#### 【ワークショップ】

- ・より多くの市民から意見をいただく機会として、管理運営実施計画ワークショップを実施する。
- ・ワークショップで出た意見についてはアドバイザー会議に報告し、検討の際に参考とする。

#### 【シンポジウム・実施計画市民報告会】

- ・管理運営実施計画の策定後、最新の文化政策の状況やアートによるまちづくり事例等を参考にし、鶴岡市においては行政及び市民主体で、芸術文化によって、どのようなまちづくりが出来るかを考える場としてシンポジウムを開催する。
- ・また、実施計画の報告会を合わせて行い、計画を広く市民に周知したり、また多くの市民に関心を持っていただく機会とする。
- ・シンポジウムの開催により、芸術文化に対し関心が低い層や、新文化会館に対してネガティブなイメージを持っている方の意識改革、及び既に関心がある層も見識を高めていただき、今後の新文化会館の様々な取組への市民参加を促す。
- ・シンポジウムやワークショップへの参加者、及び参加者のネットワークを通じて、新文化会館の事業や運営に対する、市民サポーター（事業企画・ボランティア等）となり得る人材の発掘・育成を行う。

### 2 日程・テーマ等

回数・日時	テーマ等
第1回 WS H27.1.31(土) 13:30～17:00	<ul style="list-style-type: none"> <li>・講話 「新文化会館への期待との担う役割」(草加総合アドバイザー)</li> <li>・グループワーク 『新文化会館を活かした活動、事業計画』 どんなソフト事業をして地域を盛り上げていくか(プレイベント・開館記念事業等) ※一般参加29名、アドバイザー5名、事務局9名参加</li> </ul>
第2回 WS H27.2.21(土) 13:30～16:00	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ミニレクチャー 「新しい文化会館が目指す、市民参加・市民協働に向けて」(草加総合アドバイザー)</li> <li>・グループワーク 『市民参加・市民参画を考える』(友の会・市民サポーター・市民参加事業) ※一般参加22名、アドバイザー4名、事務局8名参加</li> </ul>
第3回 WS 【調整中】 H27.6.20(土) 開催予定	<ul style="list-style-type: none"> <li>・グループワーク 『テーマ検討中』</li> </ul>
シンポジウム 【調整中】 計画策定後 開催予定	<ul style="list-style-type: none"> <li>・シンポジウム『芸術文化を活かしたまちづくりを考える(仮題)』 ①基調講演(県外より講師を招聘) ②事例発表(県内または県外の公立文化施設の館長等を招聘) ③パネルディスカッション「アートを活かしたまちづくり」</li> </ul>

今後のスケジュール

資料 5

